

○白岡市空家等対策協議会条例

平成 2 9 年 3 月 2 4 日
条例第 2 号

(設置)

第 1 条 空家等対策の推進に関する特別措置法（平成 2 6 年法律第 1 2 7 号。以下「法」という。）第 8 条第 1 項の規定に基づき、白岡市空家等対策協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（令 5 条例 2 5 ・一部改正）

(所掌事項)

第 2 条 協議会は、次に掲げる事項について協議する。

(1) 法第 7 条第 1 項に規定する空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関すること。

(2) その他空家等（法第 2 条第 1 項に規定する空家等をいう。）に関する施策の推進に関すること。

（令 5 条例 2 5 ・一部改正）

(組織)

第 3 条 協議会は、委員 1 2 人以内をもって組織する。

2 委員は、市長のほか、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 市民

(2) 学識経験を有する者

(3) 公募に応じた者

(4) その他市長が必要と認める者

(任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第 5 条 協議会に会長及び副会長 1 人を置く。

2 会長は、市長とする。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、委員の互選により定める。

5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 協議会の会議は、会長が招集し、会長は、その議長となる。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことがで

きない。

- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（意見聴取等）

第 7 条 協議会は、協議のため必要があると認めるときは、委員以外の者を協議会の会議に出席させ、意見若しくは説明を聴き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

（会議の公開）

第 8 条 協議会の会議は、原則として公開するものとする。ただし、会議の内容が白岡市情報公開条例（平成 7 年白岡町条例第 20 号）第 6 条に規定する公開しないことができる市政情報を含む場合には、公開しないものとする。

（守秘義務）

第 9 条 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

（庶務）

第 10 条 協議会の庶務は、生活経済部環境課において処理する。

（令 4 条例 28 ・ 一部改正）

（委任）

第 11 条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

（特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正）

- 2 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和 31 年白岡町条例第 5 号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（令和 4 年 12 月 21 日条例第 28 号）

この条例は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（令和 5 年 12 月 27 日条例第 25 号）

この条例は、公布の日から施行する。